

# 豊岡市教育研修センターだより



豊岡市教育委員会 2019(R1)8.23

No.5

豊岡市のホームページにもアップしています

豊岡市 HP→左中段「⇒くらしの情報」→右中段「⇒教育委員会」

→「⇒教育研修センター」からご覧いただけます

## 豊岡市教育フォーラム

8月7日に令和元年度豊岡市教育フォーラムを開催しました。現在のような、市内小中学校の教員による実践発表を中心にしたスタイルにして、9年目を迎えました。これまでに、24名の先生方の実践を聞き、「子どもの事実に学び、子どもに寄り添う教育」について考えてきました。

今年も、一人一人の子どもを大切にしている教育を実践しておられる3名の先生方の実践発表を聞きました。

貝嶋 理一 教諭（豊岡市立港西小学校）

「子どもに寄り添った 授業づくりと学級づくりを目指して」

古川 真由 教諭（豊岡市立福住小学校）

「ことばをみがき、こころをみがく」

上嶋 真紀 教諭（豊岡市立豊岡南中学校）

「“君” について知りたい」



参加者からは、

「子どもの事実に学び、ピンチをチャンスに変える」

「子どものせいにはせず、教師の課題として引き受ける」

「試行錯誤を繰り返すことにより、教師の力が伸びる」等、実践発表の内容や自分の経験と関連づけた発言がありました。また、「授業で子どもに寄り添うことの大切さ」についての発言もありました。

子どもたちが、学校生活の中で、最も長い時間を過ごす授業で、子どもたちにどのように寄り添うのかを考える機会となりました。

最後に、豊岡小学校 鳥居校長先生に、「つなぐこと」「関連付けること」「つながること」というキーワードで、実践を意味づけいただきました。また、嶋教育長から東井義雄先生や大村はま先生の実践の視点に立って、助言をいただきました。お二人のお話により、実践の教育的価値を再確認し、参加者一人一人が自分の実践を振り返り、考えを深めることができました。

参加いただいたすべての先生方の手で素晴らしいフォーラムをつくっていただきました。ありがとうございました。

